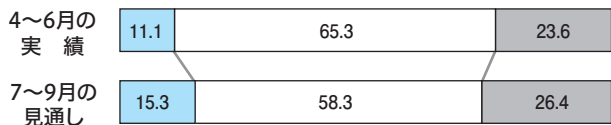




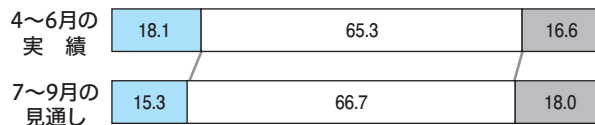
■ 製造業

回答企業数72企業(回答率100%)

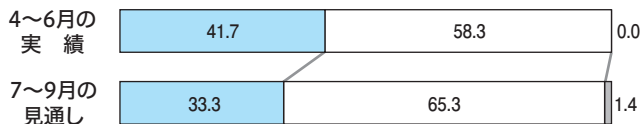
【業況】



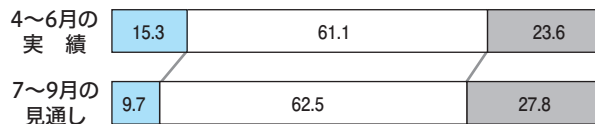
【売上額】



【原材料価格】



【収益】



■ 増加・やや増加(良い・やや良い) □ 変わらず(変化無し) ■ やや減少・減少(やや悪い・悪い)

景況天気図

概況(4月▶6月期)

業況判断D.Iは△12.5、前期比+5.6%の改善



項目別では、売上額判断D.Iが1.4と前期比+7.0%、収益判断D.Iが△8.3と同比+11.1%と、ともに改善しました。また、前年同期比売上額判断D.Iが0.0で前期比+8.3%、同収益判断D.Iが△15.3、同比+1.4%と、ともに改善しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△25.0と前期比△9.7%の低下となり、人手不足感が強まりました。また、前期比残業時間D.Iは△1.4、前期比+5.5%となりやや改善しました。

借入金の動きでは、「借入した」が8.3%（前期9.7%）、「予定あり」が8.3%（同8.3%）を示しています。また、設備投資を「実施した」と回答した企業は11.1%（前期6.9%）となりました。

経営上の問題点では、「原材料高」が45.8%、「人手不足」が33.3%、「売上の停滞・減少」が30.6%と上位に挙げられました。

3ヶ月予報

見通し(7月▶9月期)

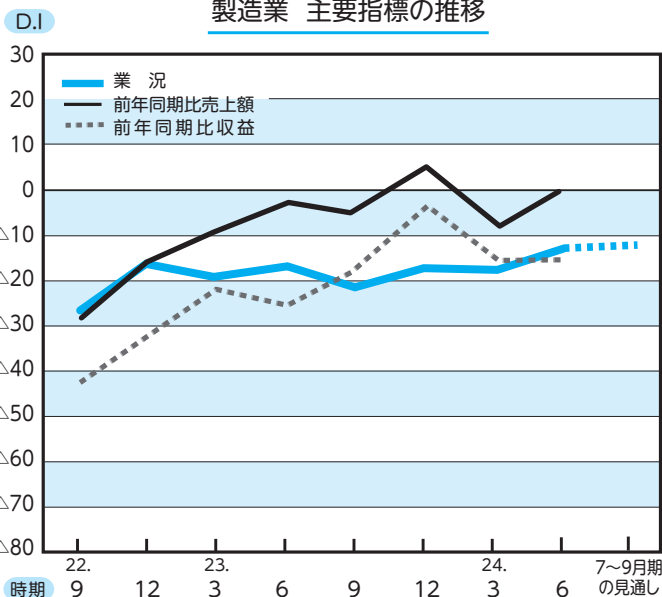
業況の見通し判断D.Iは△11.1、当期実績比+1.4%改善の見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比△4.2%、収益判断D.Iが同比△9.8%となり、ともに低下を見込んでいます。また、販売価格判断D.Iは当期実績比△2.8%と、低下を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比△2.8%と低下の見通しですが、残業時間判断D.Iは同比+1.4%で改善の見通しとなっています。

当面の重点施策では、「経費の節減」が66.7%、「販路を広げる」が43.1%、「人材を確保する」が38.9%と上位に挙げられました。

製造業 主要指標の推移



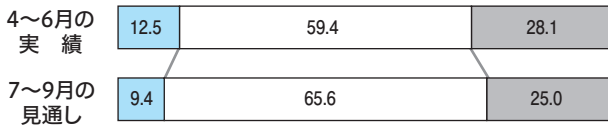
調査員のコメントから

- 受注が増加傾向にあるが、人手不足により従業員の負担を懸念している。
- 仕入コストの増加に価格転嫁が追いつかず、収益状況が悪化している。

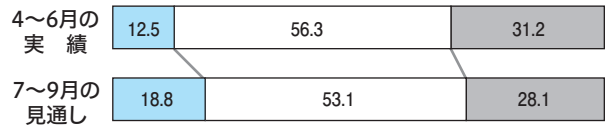
■ 卸 売 業

回答企業数32企業(回答率97.0%)

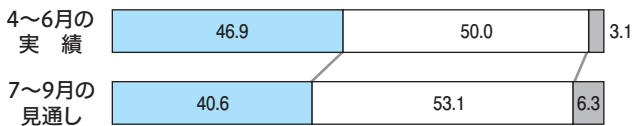
【業 況】



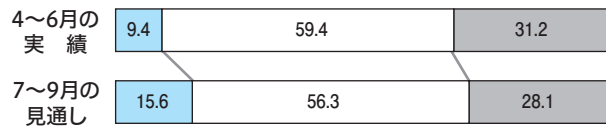
【売上額】



【仕入価格】



【収 益】



■ 増加・やや増加 (良い・やや良い)    □ 変わらず(変化無し)    ■ やや減少・減少(やや悪い・悪い)

景況天気図

概況(4月▶6月期)

業況判断D.Iは△15.6、前期比+5.6%の改善



項目別では、売上額判断D.Iが△18.8で前期比△6.7%、収益判断D.Iが△21.9%で同比△3.7%と、ともに低下しました。また、前年同期比売上額判断D.Iが△9.4で前期比△9.4%、同収益判断D.Iが△18.8で同比△0.6%と、ともに低下しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△12.5で前期比+2.7%増加となり、人手不足感が緩和しました。また、前期比残業時間D.Iは△3.1で前期比△3.1%の低下となりました。

借入金の動きでは、「借入した」が18.8%（前期15.2%）、「予定あり」が9.4%（同6.1%）を示しています。また、設備投資を「実施した」と回答した企業は3.1%（前期9.1%）となりました。

経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」が40.6%、「同業者間の競争激化」が34.4%、「仕入先からの値上要請」が31.3%と上位に挙げられました。

3ヶ月予報

見通し(7月▶9月期)

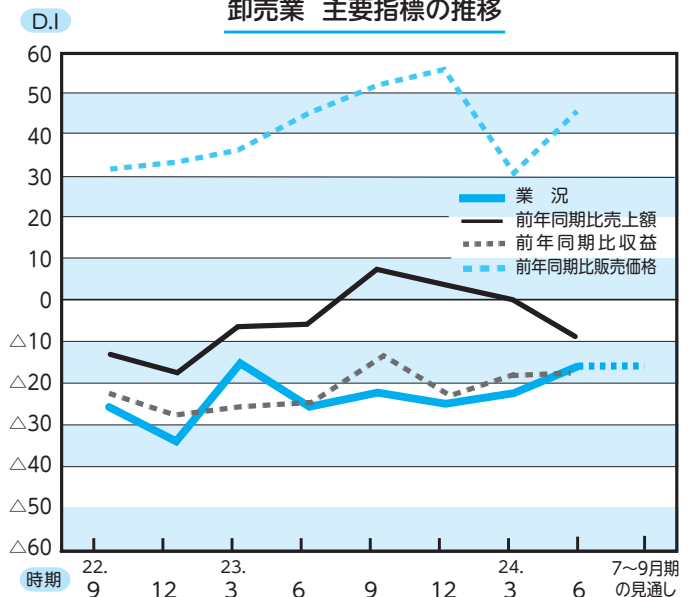
業況の見通し判断D.Iは△15.6、当期実績比横ばいの見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比+9.4%、収益判断D.Iが同比+9.4%と、ともに改善を見込んでいます。また、販売価格判断D.Iは当期実績比△9.4%と、低下を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.I、残業時間判断D.Iがともに当期実績比横ばいの見通しとなっています。

当面の重点施策では、「経費の節減」が71.9%、「販路を広げる」が59.4%、「情報力の強化」が18.8%と上位に挙げられました。

卸売業 主要指標の推移



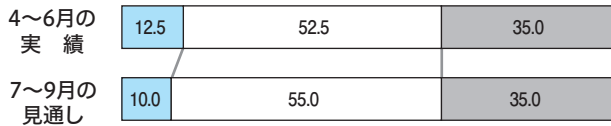
調査員のコメントから

- 補助金を活用して建設した工場が完成。売上増加が見込まれ、大型店舗への販路拡大に取り組んでいる。

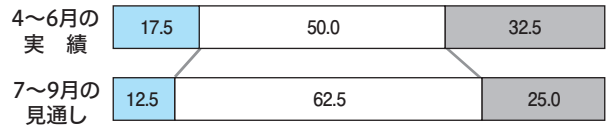
■ 小 売 業

回答企業数40企業(回答率97.6%)

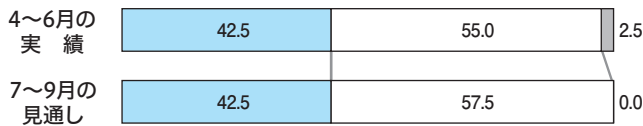
【業 況】



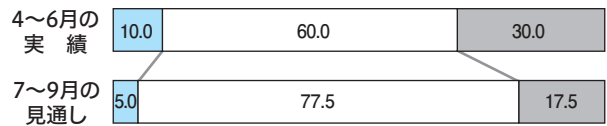
【売上額】



【仕入価格】



【収 益】



■ 増加・やや増加 (良い・やや良い) □ 変わらず(変化無し) ■ やや減少・減少(やや悪い・悪い)

景況天気図

概況(4月▶6月期)

業況判断D.Iは△22.5、前期比△5.4ポイントの低下



項目別では、売上額判断D.Iが△15.0と前期比△22.3ポイント、収益判断D.Iが△20.0と同比△20.0ポイントとなり、ともに低下しました。また、前年同期比売上額判断D.Iが2.5となり前期比△7.3ポイント、同収益判断D.Iが△10.0で同比△7.6ポイントとなり、ともに低下しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△30.0と前期比△10.5ポイントの低下となり、人手不足感が強まりました。また、前期比残業時間D.Iは0.0と前期比+7.3ポイントの改善となりました。

借入金の動きでは、「借入した」が15.0% (前期14.6%)、「予定あり」が10.0% (同4.9%)を示しています。また、設備投資を「実施した」と回答した企業は5.0% (前期4.9%)となりました。

経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」が37.5%、「同業者間の競争激化」が27.5%、「人手不足」が25.0%と上位に挙げられました。

3ヶ月予報

見通し(7月▶9月期)

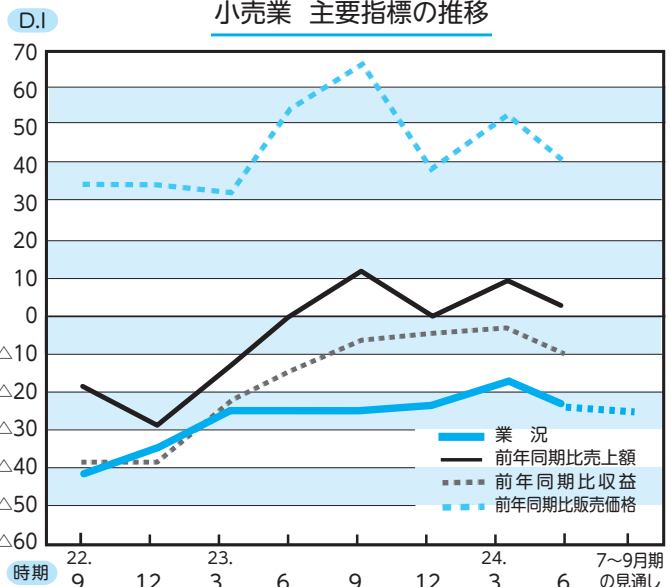
業況の見通し判断D.Iは△25.0、当期実績比△2.5ポイント低下の見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比+2.5ポイント、収益判断D.Iが同比+7.5ポイントと、ともに改善を見込んでいます。また、販売価格判断D.Iは当期実績比△5.0ポイントの低下を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比横ばい、残業時間判断D.Iは同比△5.0ポイント低下の見通しとなっています。

当面の重点施策では、「経費の節減」が67.5%、「品揃えを改善する」が32.5%、「売れ筋商品の取扱」が25.0%と上位に挙げられました。

小売業 主要指標の推移



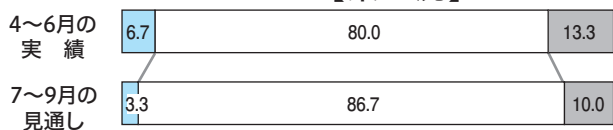
調査員のコメントから

- 大手コンビニFC。賃上げ、人手の確保が課題。
- 音楽ソフト販売。主催イベントが好評であり、売上増加につながった。

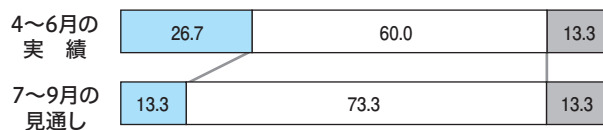
■ サービス業

回答企業数30企業(回答率96.8%)

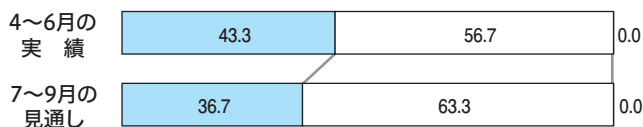
【業況】



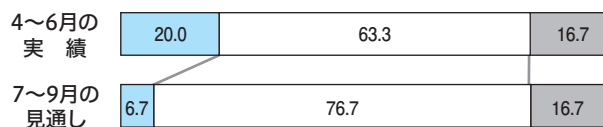
【売上額】



【材料価格】



【収益】



■ 増加・やや増加 (良い・やや良い) □ 変わらず(変化無し) ■ やや減少・減少(やや悪い・悪い)

景況天気図

概況(4月▶6月期)

業況判断D.Iは△6.7、前期比△0.2ポイントの低下

項目別では、売上額判断D.Iが13.3と前期比+3.6ポイント、収益判断D.Iが3.3と同比+16.2ポイントと、ともに改善しました。また、前年同期比売上額判断D.Iが26.7となり前期比+10.6ポイント、同収益判断D.Iが3.3で同比+6.5ポイントとなり、ともに改善しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△20.0と前期比△0.6ポイントの低下となり、人手不足感がわずかに強まりました。また、前期比残業時間D.Iは0.0と前期比△6.5ポイントの低下となりました。

借入金の動きでは、「借入した」が16.7% (前期12.9%)、「予定あり」が10.0% (同3.2%) を示しています。また、設備投資を「実施した」と回答した企業は10.0% (前期6.5%) となりました。

経営上の問題点では、「材料価格の上昇」が43.3%、「同業者間の競争激化」が40.0%、「人手不足」が30.0%と上位に挙げられました。

3ヶ月予報

見通し(7月▶9月期)

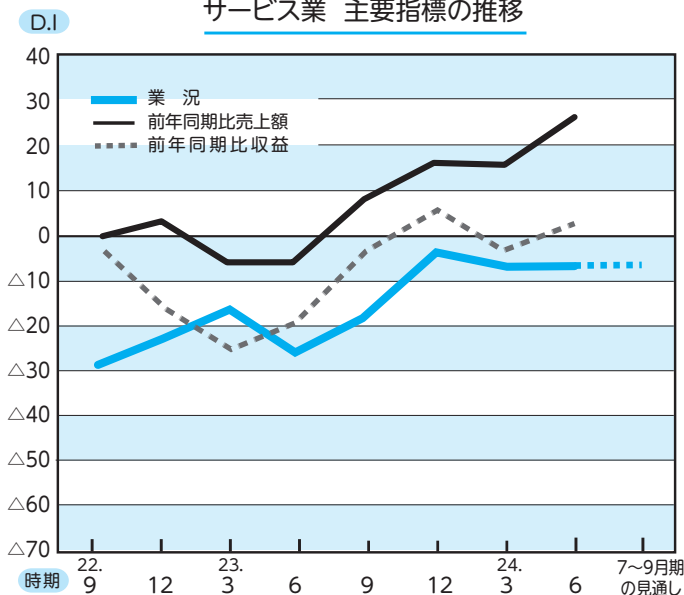
業況の見通し判断D.Iは△6.7、当期実績比横ばいの見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比△13.3ポイント、収益判断D.Iが同比△13.3ポイントと、ともに低下を見込んでいます。また、材料価格判断D.Iは当期実績比△6.6ポイントの低下を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.I、残業時間判断D.Iがともに当期実績比横ばいの見通しとなっています。

当面の重点施策では、「経費の節減」が53.3%、「販路を広げる」が36.7%、「宣伝・広告の強化」が20.0%と上位に挙げられました。

サービス業 主要指標の推移

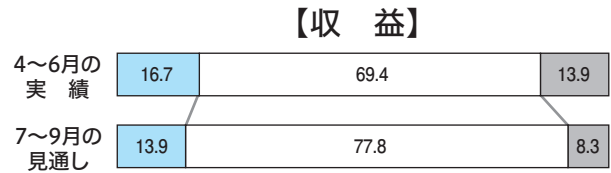
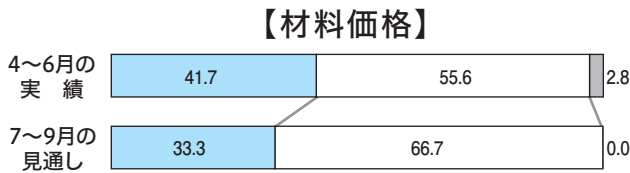
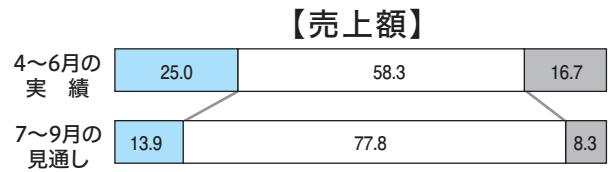
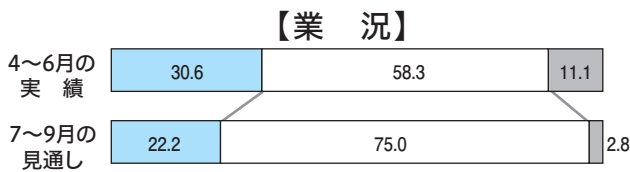


調査員のコメントから

- 外国人研修生の雇用により、受注状況が安定した。今後も順調に推移する見通し。
- 客足は回復傾向も、団体客での伸び悩みあり。今後もこの傾向が続くと考える。

■ 建設業

回答企業36企業(回答率100%)



増加・やや増加 (良い・やや良い)
  変わらず(変化無し)
  やや減少・減少(やや悪い・悪い)

景況天気図



概況(4月▶6月期)

業況判断D.Iは19.4、前期比+5.5%の改善

項目別では、売上額判断D.Iが8.3と前期比△2.8%の低下となりましたが、受注残判断D.Iは2.8と同比+2.8%となり改善しました。また、前年同期比売上額判断D.Iが16.7で前期比△5.6%、同収益判断D.Iが△5.6で同比△11.2%となり、ともに低下しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△22.2と前期比+5.6%増加し、人手不足感が緩和されました。また、前期比残業時間D.Iは△5.6と前期比△5.6%の低下となりました。

借入金の動きでは、「借入した」が22.2%(前期38.9%)、「予定あり」が19.4%(同16.7%)を示しています。また、設備投資を「実施した」と回答した企業は13.9%(前期2.8%)となりました。

経営上の問題点では、「材料価格の上昇」が63.9%、「人手不足」が36.1%、「売上の停滞・減少」が27.8%と上位に挙げられました。

3ヶ月予報



見通し(7月▶9月期)

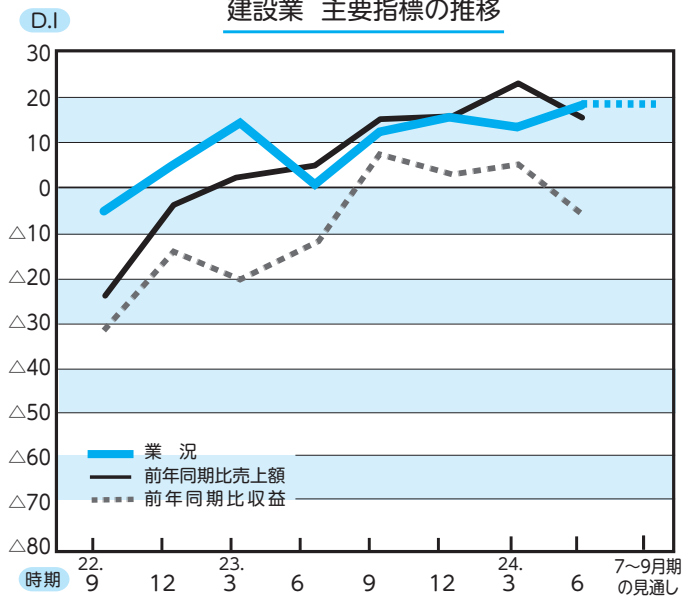
業況の見通し判断D.Iは19.4、当期実績比横ばいの見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比△2.7%の低下、収益判断D.Iが同比+2.8%の改善を見込んでいます。また、材料価格判断D.Iは当期実績比△5.6%低下を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比△2.8%の低下、残業時間判断D.Iが同比+5.6%改善の見通しとなっています。

当面の重点施策では、「経費の節減」が66.7%、「人材を確保する」が47.2%、「販路を広げる」が30.6%と上位に挙げられました。

建設業 主要指標の推移



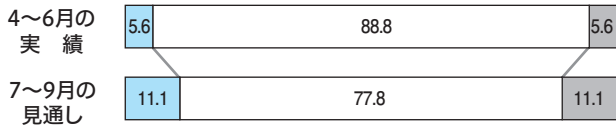
調査員のコメントから

- 官公庁からの受注は安定も、材料費高騰により利幅が少なくなっている。
- 人手不足の影響にて新入社員の確保が困難。労働環境を整備し、離職者をなくす取組を行う。

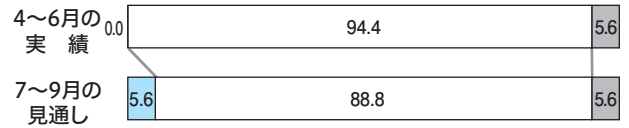
■ 不動産業

回答企業数18企業(回答率100%)

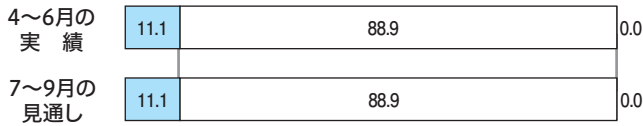
【業況】



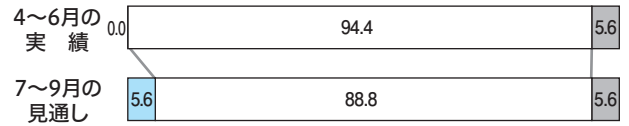
【売上額】



【仕入価格】



【収益】



■ 増加・やや増加 (良い・やや良い) □ 変わらず(変化無し) ■ やや減少・減少(やや悪い・悪い)

景況天気図

概況(4月▶6月期)

業況判断D.Iは0.0、前期比横ばい



項目別では、売上額判断D.Iが△5.6と前期比△16.7ポイント、収益判断D.Iが△5.6と同比△5.6ポイントとなり、ともに低下しました。また、前年同期比売上額判断D.Iが△5.6となり前期比△11.2ポイント低下、同収益判断D.Iは△5.6で前期比△11.2ポイントとなり、ともに低下となりました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△22.2と前期比+5.6ポイント改善し、人手不足感がやや緩和されました。また、前期比残業時間D.Iは0.0と前期比横ばいとなりました。

借入金の動きでは、「借入した」が16.7% (前期11.1%)、「予定あり」が11.1% (同16.7%) を示しています。

経営上の問題点では、「同業者間の競争激化」が44.4%、「商品物件の不足」が38.9%、「人手不足」が22.2%と上位に挙げられました。

3ヶ月予報

見通し(7月▶9月期)

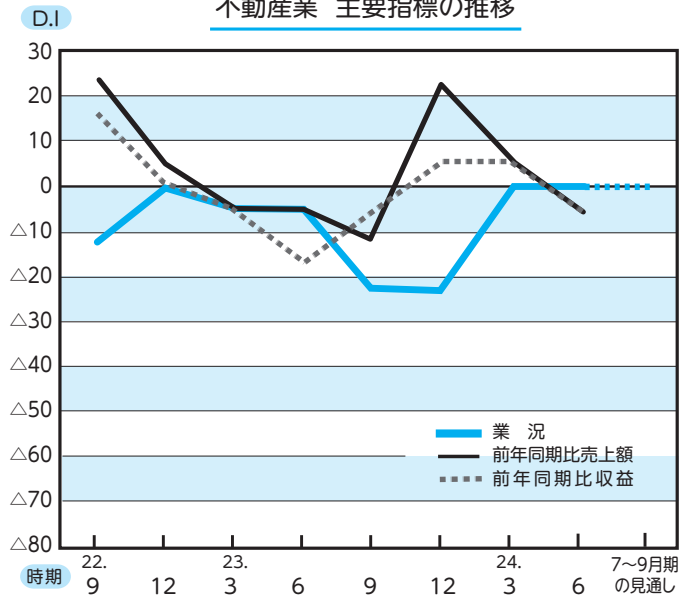
業況の見通し判断D.Iは0.0、当期実績比横ばいの見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比+5.6ポイント、収益判断D.Iが同比+5.6ポイントと、ともに改善を見込んでいます。また、販売価格判断D.Iは当期実績比横ばいを見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比△5.6ポイントの低下、残業時間判断D.Iが同比横ばいの見通しとなっています。

当面の重点施策では、「情報力の強化」が55.6%、「販路を広げる」が44.4%、「宣伝・広告の強化」が38.9%と上位に挙げられました。

不動産業 主要指標の推移



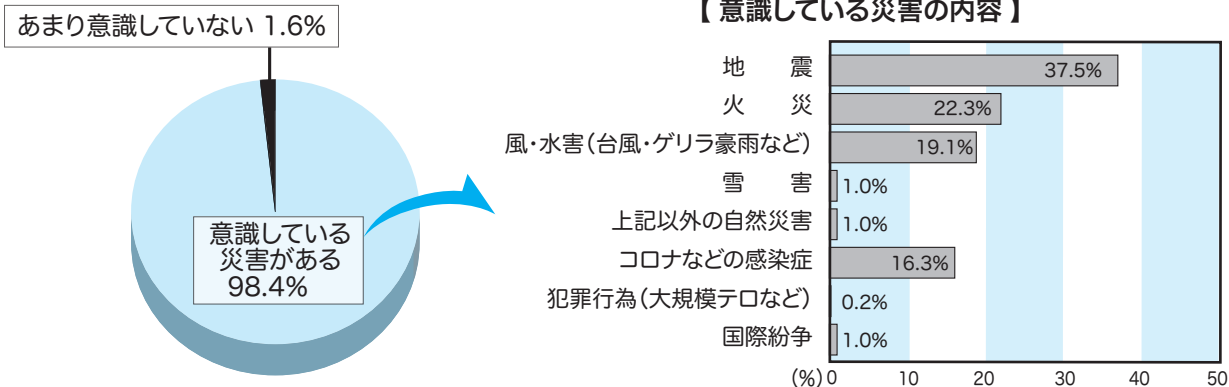
調査員のコメントから

- 地価等の変動は小幅であり不動産需要は続く見通し。
- 市町村の「空き家バンク」と連携し、取扱件数の増加に努める。

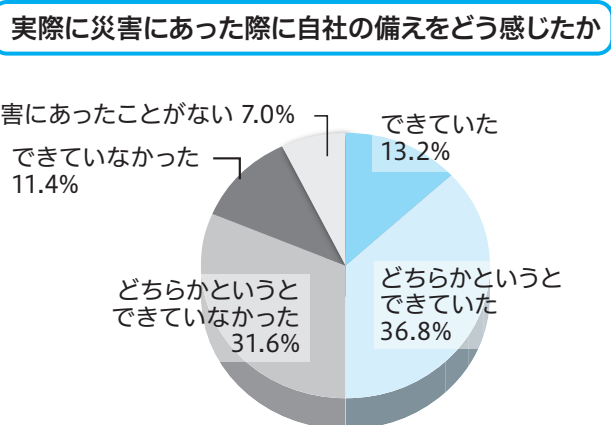
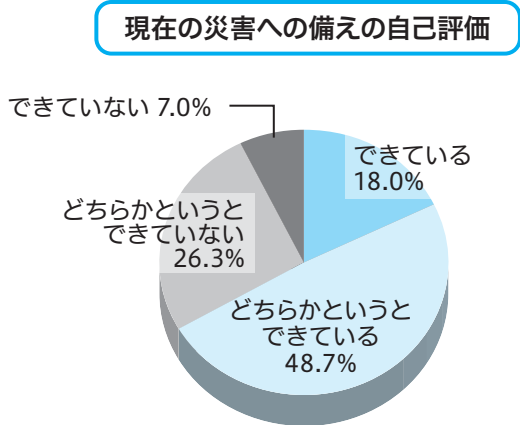
特別調査

# 中小企業における災害等への対応について

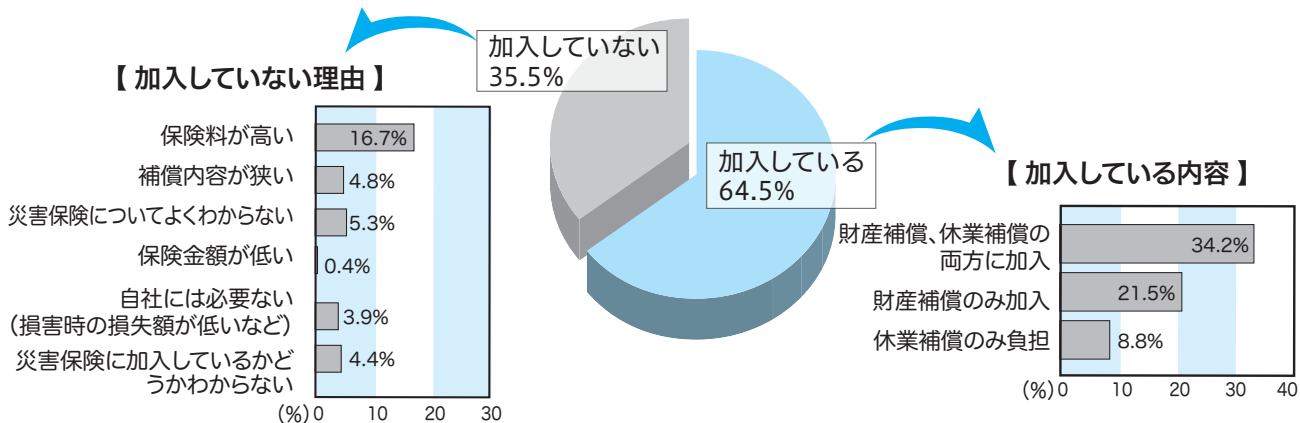
**問1** 貴社では、普段どのような災害を意識していますか。



**問2** 貴社では、自社の現在の災害への備えについてどのように評価していますか。また、実際に災害にあった際、自社のそれまでの備えについてどう感じましたか。



**問3** 貴社では、事業継続にかかる保険、具体的には財産補償(設備や店舗が損壊した時の補償)や休業(休業を余儀なくされた時の損害の補償)に加入されていますか。加入していない方はその理由について最も当てはまるものを選んでください。

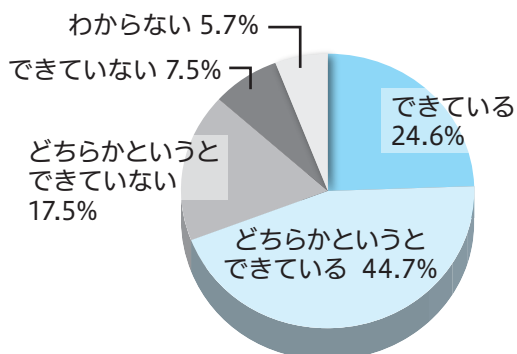




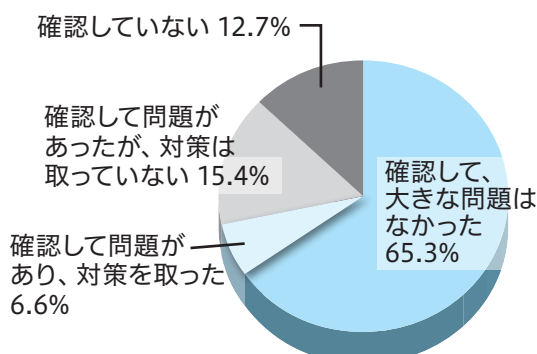
問4

貴社では、使用している建物の耐震について、どのように考えていますか。  
また、自社所在地周辺のハザードマップ(洪水や土砂災害、地震・津波など)を確認していますか。

建物の耐震について



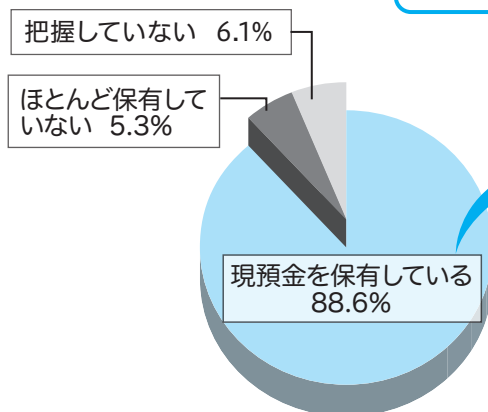
ハザードマップの確認について



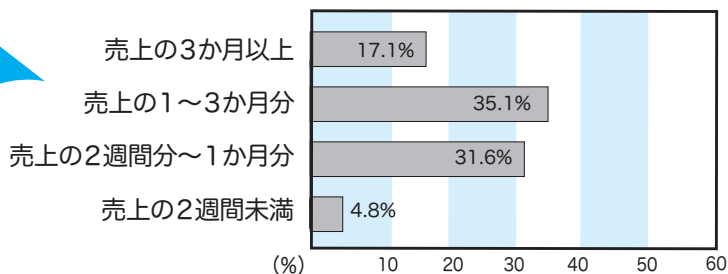
問5

災害時への対応として、一定程度の現預金を保有しておくことがBCP策定基準などで推奨されています。貴社では、通常、現預金をどの程度保有していますか。現預金の保有が最も少ない時期(売掛金の回収直前など)を想定したうえでお答えください。  
また、貴社では、自治体や信用保証協会、政府系金融機関などの公的団体から、災害対策金融支援(災害復旧貸付やセーフティネット保証4号など)を受けたことがありますか。

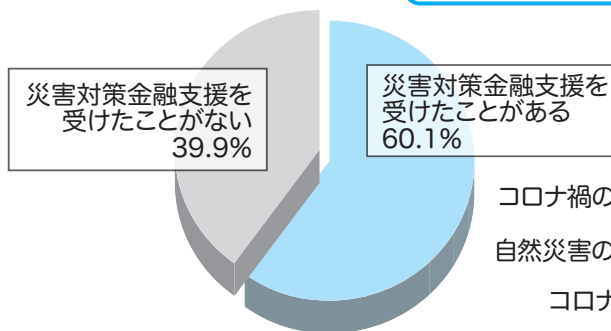
現預金の保有状況



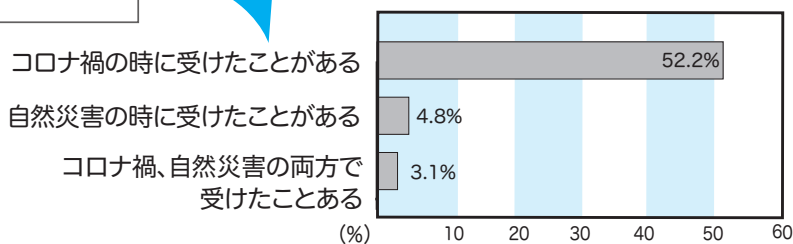
【現預金の保有の程度】



災害対策金融支援



【金融支援を受けたタイミング】



提携事業所にお勤めのみなさまへ

QRコードを読み取っていただく  
と結城信用金庫のホームページに  
アクセスできます。

# 職域サポート契約制度

## 職域サポート契約制度とは？

当金庫と職域サポート契約制度を締結いただいている提携事業所にお勤めの皆様全員が対象となり、各種ローンをご利用される場合、特別金利でご利用いただける制度です。

提携事業所は、次のいずれの要件も満たすものとします。

- ①当金庫営業区域内で事業を営んでいる法人・個人事業所（従業員数5名以上）であること。
- ②手形交換所または電子債権記録機関の取引停止処分のないこと。
- ③当金庫との取引の有無は問いません。（当金庫営業区域内の地方公共団体等）

## ご利用いただける方

（右記の条件をすべて満たされる方）

- 契約先の代表者、役員または従業員の方
- 申込時の年齢が20歳以上の方
- 保証会社の保証が得られる方

下記の  
ローン商品の金利を  
店頭表示金利から

# 年1.50%

引き下げます。

※ただし、他の金利引き下げ適用との重複はできません。

## 職域サポート契約制度の対象ローン（一社）しんきん保証基金6商品

### 一般個人ローン



ご融資金額 500万円以内

ご利用期間 10年以内

### ブライダルローン



ご融資金額 500万円以内

ご利用期間 10年以内

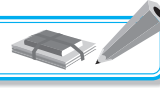
### カーライフプラン



ご融資金額 1,000万円以内

ご利用期間 15年以内

### 教育プラン



ご融資金額 1,000万円以内

ご利用期間 16年以内

### 子育て応援プラン



ご融資金額 100万円以内

ご利用期間 10年以内

### リフォームプラン



ご融資金額 1,000万円以内

ご利用期間 15年以内

商品の詳しい内容につきましては、お近くの窓口またはホームページにてご確認ください。

※上記ローンにつきましては、事前に審査があり、審査結果によってはご希望に添えない場合がございます。

※勤務先を通じてお申込みする必要はありません。直接当金庫の担当者へご連絡ください。

また、お申込みおよびお申込み内容等は個人情報ですので、勤務先へお知らせすることは一切ございません。

## 2025年版カレンダー「ユーシンのある街」写真コンテスト

結城信用金庫の店舗がある街で未来に残しておきたい風景・街並み・祭りなどをテーマに写真コンテストを開催中！

応募作品の中から優秀作品を選定し、2025年のカレンダーに採用します。

※応募要領につきましては当金庫ホームページをご覧ください。

### — 後 記 —

ユーシン景気動向調査に、ご理解とご協力を頂きまして、厚くお礼申し上げます。

皆さまのご意見、ご希望をどしどしお寄せください。

結城信用金庫営業統括部

〒307-8601 結城市大字結城557番地  
TEL (0296) 32-2110 FAX (0296) 33-0414  
<http://www.shinkin.co.jp/yuki/>